

いまだから読みたい

海外へ飛び出したい！本

大学図書館 & 国際交流センター 共同企画

Contents 留学経験者による海外に関連した思い出のある本の推薦

文学部 日本語日本文学科 村野良子教授（国際交流センター運営委員）
文学部 英語英米文化学科 3年 戒能大樹【2011-2012年 オックスフォードブルックス大学（イギリス）へ留学】
文学部 史学科 4年 倉井一光【2008-2009年 復旦大学（中国）へ留学】
人文科学研究科 フランス文学専攻 博士前期課程 2年 小室真衣子
【2011-2012年 パリ第七大学（フランス）へ留学】
法学部 政治学科 3年 瀧口賀子【2010-2011年 浙江師範大学（中国）へ留学】
文学部 フランス語圏文化学科 2年 山田三津子【2010-2011年 リヨン第2大学（フランス）へ留学】
文学部 フランス語圏文化学科 2年 山本 緑【2010-2011年 リヨン第2大学（フランス）へ留学】
国際交流センター職員 宮澤文玄
国際交流センター職員 野田佳代
国際交流センター職員 齊藤裕樹

Contents 国際交流センター推薦本

Contents 大学図書館推薦本



学習院大学図書館1F 展示

Contents 留学経験者による海外に関連した思い出のある本の推薦

「これを読んだことがきっかけになり、留学をした・旅に出た」など、留学経験者（教員・学生）と国際交流センタースタッフが、それぞれ海外に関連した思い出のある本を推薦しました。

文学部 日本語日本文学科 村野良子 教授（国際交流センター運営委員）

推薦書名

『何でも見てやろう；終結のなかの発端』
（小田実著，河出書房新社，1971）

推薦文

ベ平連などの運動でも知られる小田実（1932-2007）が1961年（昭和36年）29歳の時に出した世界旅行記。この本に触発されアメリカ留学を夢見る生徒になった。高校3年の時、夢がかない、奨学金を得て、Beverly Hills High Schoolに1年間留学。1ドル360円の時代、ホストファミリーと過ごした日々は見るもの聞くこと、すべてが新鮮。24時間目を開けていたいと思った。（角川文庫 緑 399 講談社文庫 お 3-5 などにも収録されている）

所蔵

【大学図書館・書庫】 請求記号：910.81/85/6

文学部 英語英米文化学科 3年 戒能大樹

2011-2012年
オックスフォードブルックス大学（イギリス）へ留学

推薦書名

『Watching the English : the hidden rules of English behaviour』
（Kate Fox, Hodder & Stoughton, 2004）

推薦文

海外に行くときに重要なのは言葉はもちろんですが、その国の文化について知ることだと思います。この本はイギリス人の間での会話や行動の中での暗黙の了解を解説していて、ほとんどのイギリス人がその通りと笑ってしまうような本です。私もイギリス人と仲良くなるために、またイギリスで生活するに当たって重宝しています。イギリス文化に興味がある人もしくはこれからイギリスに行く人はぜひ読んでみてください。

所蔵

【法経図書センター・開架】 請求記号：942/F832w1//K

文学部 史学科 4年 倉井一光

2008-2009年 復旦大学(中国)へ留学

推薦書名

『大地の子』(山崎豊子著, 文藝春秋, 1991.1-1991.4)

推薦文

実際に読んだのは留学に行くよりずいぶん前なのですが、第二次大戦後まもなくの時代における中国残留孤児のお話です。作中に出てくる中国人の生き方、中国人と日本人の関係、そして時代に翻弄される主人公の人生にとっても感動したことを覚えています。ノンフィクション作品であり、中には中国人のいやな面が見え隠れするところもありますが、それ以上に中国人の素晴らしい部分、中国の美しい部分に触れられるのではないかと思います。

所蔵

【大学図書館・1F 開架】 請求記号: 913.7/966/1-3

人文科学研究科 フランス文学専攻 博士前期課程 2年 小室真衣子

2011-2012年 パリ第七大学(フランス)へ留学

推薦書名

『青い麦』(コレット [著]; 堀口大学訳, 新潮社, 1967.6)

推薦文

私がフランス文学に興味を抱ききっかけとなった本。避暑地のブルターニュ、思春期の少女と一人の女性とを巡る、甘くも苦い少年の成長物語。夏の乾いた大地と海辺の描写に惹かれたのは勿論、さらにこのような作品を生み出すフランスの精神にも心奪われた。そして、先日私はついにこの地を訪れた。作中のあの場所がそこにあり、感無量だった。初めて訪れた場所が自分の原点。一冊の本との出会いが、私をここまで導いてきたのだ。

所蔵

【大学図書館・1F 開架】 請求記号: Shincho/コ 4/1

法学部 政治学科 3年 瀧口賀子

2010-2011年 浙江師範大学(中国)へ留学

推薦書名

『愚か者、中国をゆく』(星野博美著, 光文社, 2008.5)

推薦文

高校生の頃に母に薦められて読んだ本です。内容は、香港に留学していた著者が大陸を旅行する話です。エッセイで読みやすいうえ、リアルな中国が感じられます。読んだ当時、中国に行ったことがなく正直よくわからない内容もありましたが、留学中、この本が表現していた中国社会がわかるようになりました。列車でうるさい乗客がいたり、外国人だから得したり…。80年代の記録ですが、中国を知るのにお薦めの本だと思います。

所蔵

【大学図書館・1F 開架】 請求記号: 292.2A/H92o

文学部 フランス語圏文化学科 2年 山田三津子

2010-2011年 リヨン第2大学(フランス)へ留学

推薦書名

『語るピカソ』
(ブラッサイ著; 飯島耕一, 大岡信共訳, みすず書房, 1968.11)

推薦文

フォービズム、シュルレアリスム、キュビズム、前衛芸術～良くも悪くも芸術が自由権を得た 20世紀に画家/彫刻家と写真家の其々の分野で活躍した二人の芸術家の対話と写真による記録。ピカソは写真のギャラを金銭で支払うことを嫌ったそうです。フランスには“L'argent ne fait pas le bonheur.”という諺があります。海外の大学で学ぶという体験は決してお金では買えません。

所蔵

【大学図書館・書庫】 請求記号: 723.6/6

推薦書名

『地球生活記：世界ぐるりと家めぐり』
(小松義夫著, 福音館書店, 1999.6)

推薦文

「四角でなければならない。みんなも四角だし。でも本当に自分は、四角にしたいのか？四角でなくてもよいのではないか？」
そんな疑問を抱いた時、海の向こうには「四角でなくてもいい」ものがあることを見せてくれます。気候風土に根ざした人間の独創性と、強さと優しさを感じます。「べつに丸でも、トゲトゲ付きでもいいですよ？」と問うために、訪ねてみたくなります。「いいんじゃないよ」という返事が聞ける気がする一冊です。

所蔵

【教職課・書庫】 請求記号:527/39 / 【女子大・開架】 請求記号:527/102

推薦書名

1. 『黄昏のロンドンから』(木村治美著, PHP 研究所, 1976.11)
2. 『新西洋事情』(深田祐介著, 北洋社, 1975.9)

推薦文

いずれも海外の生活について書かれたエッセイです。日本と外国の文化の違いが様々な切り口で語られており、学生の頃、たびたび読み返しては、海外生活に憧れたものです。1960~1970年代に書かれたものですが、今でも、十分魅力的な内容だと思います。

所蔵

1. 【法経図書センター・書庫】 請求記号:293.3A/Ki39t//N
2. 【大学図書館・書庫】 請求記号:914.7/176

推薦書名

『生き方の演習：若者たちへ』(塩野七生著, 朝日出版社, 2010.10)

推薦文

著者の海外での経験から、教養の必要性、外国語の学びやグローバル化についての視点などが簡潔に記されています。好奇心を持って傷つくことを恐れないのが若者の特権。面白がる気持ちを持って、何かのためになるなんて考えずに前へ進むことを、学習院の先輩からのメッセージとしても受け止めて行きたいものです。

所蔵

【大学図書館・1F 開架】 請求記号: 914.6A/Sh75i



推薦書名

『聖地サンティアゴ巡礼：世界遺産を歩く旅 / 日本カミーノ・デ・サンティアゴ友の会著』(ダイヤモンド社, 2010.1)

推薦文

大学5年目の夏休み、キリスト教徒でもスペイン好きでもない私は、事情によりやむなく、イベリア半島北部の焼ける大地を800kmもひとり歩きました。まったく違うことの憂鬱で終始頭がいっぱいだった私は、結局キリスト教にもスペインにも大した関心を持ちえませんでした。その無関心・無防備を呆れ、からかい、ときに可愛がってくれた巡礼者たちのスペイン語のリズムと、土ぼこりにまみれた笑顔を、今もよく覚えています。

所蔵

【女子大図書館・開架】 請求記号: 293.6/24

国際交流センターのスタッフが学生みなさんに推薦したい関連本を「エッセイ」「小説」「歴史・ドキュメンタリー」「外国文化」のカテゴリー別に選びました。是非、ご一読を。

エッセイ



| タイトル / 著者 (出版年) | 配架場所 |
|----------------------------------|--------------------------------|
| やがて哀しき外国語 / 村上春樹著 (1994.2) | 【1F開架】914.7/524 |
| 遠い太鼓 / 村上春樹著 (1990.6) | 【書庫】914.7/603 |
| ★どくとるマンボウ航海記 / 北杜夫著 (1987.12) | 【1F開架】Shincho/き 4/3 |
| ★深夜特急 / 沢木耕太郎著(1994.3-1994.6) | 【1F開架】Shincho/さ 7/5-10 |
| 街道をゆく / 司馬遼太郎著 シリーズ | 【書庫】914.7/868/1-43 |
| 十六歳のオリザの冒険をしるす本 / 平田オリザ著(2010.9) | 【女子大図書館・開架】 KODANSHA/ひ 45/1 |
| 河童が覗いたインド / 妹尾河童著 (1991.3) | 【1F開架】 Shincho/せ 4/3 |
| この国を出よ / 大前研一, 柳井正著 (2010.10) | 【1F開架】 Best/2010 |

どくとるマンボウ航海記 / 北杜夫著 (1987.12)

船医として5ヶ月の航海に出た著者が、アジア、ヨーロッパ、アフリカをめぐる航海記。

深夜特急 / 沢木耕太郎著(1994.3-1994.6)

1970年代に、このようなバックパッカーの旅を実際に経験した人がいたという事実に驚きます。ページをめくるたびに、スケールの大きな世界が広がり、旅に出たくなる本です。

小説



| タイトル / 著者 (出版年) | 配架場所 |
|--|----------------------------|
| ★藤野先生 / 魯迅著 ; 竹内好譯 <外國人文學集 / 魯迅[ほか]著 (1980.5)> より | 【1F開架】 918.6A/N71n/15 |
| 竜馬がゆく / 司馬遼太郎著 (1972.3-5) | 【書庫】 910.81/120/3-5 |
| ★冷静と情熱のあいだ : Blu / 辻仁成著(1999.9) 冷静と情熱のあいだ : Rosso / 江國香織著(1999.9) | 【1F開架】913.7/1054、1055 |
| あめりか物語 / 永井荷風作 (1952.11) | 【書庫】 081.2/33C/580 |
| 舞姫 / 小泉浩一郎校注 <森鷗外集 / 小泉浩一郎 [ほか] 校注(2004.7)> より | 【1F開架】910.82/39A ア/25 |
| 人間の土地 / サン・テグジュペリ著 ; 堀口大学訳 (1998.10) | 【1F開架】 Shincho/サ 1/2 |
| 月と六ペンス / モーム著 ; 土屋政雄訳 (2008.6) | 【1F開架】 koten/A モ/1-1 |
| 日の名残り / カズオ・イシグロ著 ; 土屋政雄訳 (2001.5) | 【英文科・開架】 8b/h-epi/イ-1-1 |
| オン・ザ・ロード / ケルアック著 ; 青山南訳 (2007.11) | 【1F開架】 908/37/1 |

藤野先生 / 魯迅著 ; 竹内好譯 <外國人文學集 / 魯迅[ほか]著 (1980.5)>

清国の時代に日本に派遣された留学生として体験を記した短編。現在も中国からの留学生を多く受け入れる日本にとって、大きく変わったものもあれば、変わらないものも多いはず。

冷静と情熱のあいだ : Blu / 辻仁成著(1999.9)

冷静と情熱のあいだ : Rosso / 江國香織著(1999.9)

Rosso Blu DVD ミラノのドゥオモ訪問がおすすめです。実際に本を読んで、映像を見て現地を訪れた日本人は少なくないはず。

歴史・ドキュメンタリー



| タイトル / 著者 (出版年) | 配架場所 |
|--|-----------------------|
| 明治の女子留学生 : 最初に海を渡った五人の少女 / 寺沢龍著 (2009) | 【1F 開架】377.6A/Te62m |
| 中国朝鮮族を生きる : 旧満洲の記憶 / 戸田郁子著 (2011.6) | 【1F 開架】334.4A/To17c |
| 大学生と国際交流 : 四人のライフ・ストーリー / 花見槇子編 (2006.3) | 【女子大図書館・開架】377.6/48 |
| 西国立志編 / サミュエル・スマイルズ著 ; 中村正直訳 (1981.1) | 【1F 開架】081.2/61/527 |
| ☆ プリンシブルのない日本 / 白洲次郎著 (2001.5) | 【1F 開架】304/639 |
| ☆ 白洲次郎 : 占領を背負った男 / 北康利著 (2005.8) | 【1F 開架】289.1/1821 |
| ☆ 風の男白洲次郎 / 青柳恵介著 (2000.8) | 【1F 開架】Shincho/あ 42/1 |

風の男白洲次郎 / 青柳恵介著 (2000.8)

戦後の混乱期に自己の信念を曲げずに生き抜こうとする白洲次郎の姿は、非常にインパクトがあります。「グローバル」という言葉が珍しくなくなった今、一読の価値ありです。垣間見えるイギリス・ケンブリッジ大学での学生生活も、興味深いものがあります。

外国文化



| タイトル / 著者 (出版年) | 配架場所 |
|------------------------------------|-----------------------|
| ☆ 美の旅人 / 伊集院静著 (2005.5) | 【1F 開架】723.6/61 |
| ☆ 大人の流儀 / 伊集院静著 (2011.3) | 【1F 開架】Best/2011 |
| ☆ イギリスはおいしい / 林望著 (1995.9-2001.12) | 【1F 開架】Bunshun/は 14/2 |

大人の流儀 / 伊集院静著 (2011.3)

「世界を見る。日本という国がどれだけ小さく、外国からどう見られているか。将来この国はどうなって行くのかを自分で考えるんだ。」(本文より引用)
心に響く新成人へのメッセージです。

Contents 大学図書館推薦本

大学図書館の資料から、「留学の歴史」と「国際ボランティア」にまつわる本をそれぞれピックアップしました。
また、その他の海外関連本として、留学のための How to 本等も所蔵しています。
GLIM/OPAC で検索してみてください。

留学の歴史



海外留学はいまに始まったことではありません。
何を思い、何を夢見て、昔の賢人たちは海の向こうを目指したのでしょうか。
読んでみれば刺激を受けること間違いなし！

| タイトル / 著者 (出版年) | 配架場所 |
|---|---------------------|
| 文文学者の留学日記 / 福田秀一著 (2007.12) | 【書庫】910.26/781 |
| 薩摩と留学生 / 鹿児島純心女子大学国際文化研究センター編 ; 犬塚孝明 [ほか著] (2006.3) | 【書庫】291.67/10/4 |
| 皇室特派留学生 : 大韓帝国からの 50 人 / 武井一著 (2005.12) | 【1F 開架】374.7/96 |
| アメリカ「知日派」の起源 : 明治の留学生交流譚 / 塩崎智著 (2001.2) | 【1F 開架】374.7/69 |
| 魯迅の日本漱石のイギリス : 「留学の世紀」を生きた人びと / 柴崎信三著 (1999.10) | 【1F 開架】920.28/255 |
| 幕末オランダ留学生の研究 / 宮永孝著 (1990.10) | 【1F 開架】210.6/381 |
| 幕府オランダ留学生 / 宮永孝著 (1982.3) | 【書庫】210.6/241 |
| 大戦下の欧州留學生生活 : ある日独交換学生の回想 / 桑木務著 (1981.8) | 【1F 開架】081.2/58/621 |
| 薩摩藩英国留学生 / 犬塚孝明著 (1974.10) | 【書庫】081.2/58/375 |
| 近代日本の海外留学史 / 石附実著 (1972.9) | 【書庫】374.7/21 |

国際ボランティア



留学だけではない、海外との関わり方。
「国際ボランティア」について勉強してみませんか？

| タイトル / 著者 (出版年) | 配架場所 |
|---|------------------------------|
| 国際ボランティア論 : 世界の人びとと出会い、学ぶ / 内海成治, 中村安秀編著 (2011.4) | 【1F開架】333.8A/U96k |
| 国際協力の知 : 世界でボランティアを志す人のために / 前林清和著 (2008.3) | 【1F開架】331.8/232 |
| ライフワークとしての国際ボランティア / 久保田賢一著 (2005.7) | 【1F開架】335.4/103 |
| 世界で私を好きになる / オイスカ監修 (2004.3) | 【書庫】331.8/190 |
| 現代国際ボランティア教育論 / 遠藤克弥編 (2004.8) | 【1F開架】331.8/186 |
| やってみよ!国際ボランティア / 長谷川まり子著 (2001.2) | 【1F開架】335.4/58 |
| いっしょにやろうよ国際ボランティア NGO ガイドブック / NGO 情報局編 (2001.11) | 【1F開架】335.4/76 |
| 国際ボランティアガイド / バックストン美登利著 (2000.4) | 【1F開架】335.4/48a |
| NGOの世紀 : 活躍するニッポン市民、素顔の海外ボランティア / 杉下恒夫著 (2000.3) | 【1F開架】335.4/50 |
| 国境を越える人権 : アジアと結ぶ国際ボランティア / 荒巻裕著 (1998.4) | 【1F開架】302.2/413 |
| いま!日本語ボランティア / 日本語ボランティア講座編集委員会編 (1996-) | 【書庫】810.7/78/1 810.7/78/2 |

いまだから読みたい「海外へ飛び出したいくなる!」本
平成 24 年 1 月 17 日発行
担当 : 大学図書館 情報サービス課 内藤
国際交流センター

本冊子は大学図書館ホームページでも公開しています
<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/collection/display.html>